



編集発行所 990 山形市鉄砲町一丁目 15-64 山形県立山形高等学校 嚶鳴同窓会 電話 41-3504 振替山形 5-995番

募金活動に感謝して

嚶鳴同窓会長 相沢 栄



会員の皆様には、お元気で活躍のことに存じます。

同窓会も、母校と共に歩み続け来年は創立九十周年という輝かしい幕明けに参加させていただくことになりました。

昨年当初に、この記念事業の募金活動をお願いしまして、早や一年半がたちました。同窓会に



同窓会員の皆様には、それぞれのお立場においてご活躍のことと拝察いたします。本校創立九十周年という記念すべき年来年にひかえ、皆様から物心両面にわたり何かとお力添えを賜わり厚くお礼を申しあげます。

今春、マスコミ等でも大きく取りあげられましたように、国公立大学受験機会の複数化という大きな改革がありました。本校では国公立合格者一五三名(うち、県外大学合格者六三名)という成果と、成績上位者がA、B両方の大学に合格している反面、下位者は両方

割り当てられました三千万円という募金額は、事業総額一億五千万円(現在一億八千万円)に対して五分の一という配慮された額とは申せ、皆様方には度々のお願いでございまして、誠に申し訳なく存じておりました。

しかし、募金活動を開始して間もなく、お心暖まるご送金を頂き、以来毎月とされることなく続けられ、この度目標の金額に到達することができました。

ここにこの事を第一に皆様にご報告申し上げ、心から厚く御礼を申し上げます。

私達の心のふる里、生きる指針を与えてくれた母校が、色んな面

校選手の活躍が期待されているところであり、文化部では、音楽部が全日本合唱コンクールでの第十二回金の賞を目指して猛練習中であり、放送部も県優勝を果たして全国大会出場権を獲得するものがあります。これらのことも

種体育大会や文化部発表会への熱心なご協力や参加、校内総合体育大会の運営や手づくりの嚶鳴祭に向けての意欲的な取り組みなど、生徒たちはよくやっております。これらの活動を通して得られる教育効果にははかり知れないものがあるものと確信いたしております。

今、本県は、中学校から高校への進学率は九十六パーセントを超え、全国第二位となっております。

同窓会員の皆様はこれまで築いてこられた土台あってのこと、心から感謝を申しあげます。また、生徒の自主性、自律性を促すために校友会活動を重視しておりますが、県高校総体はじめ各

で成果を挙げておられることは、同窓生にとって、誠にうれしく誇りと思っております。一刻も早く、西高生にふさわしい整備された校舎で、勉学に人間形成にこそ求められるよう念願してやみません。

このように、同窓会が総集して十年に一度の大事業である募金活動で目標を達成することのできたことを、誌上をかりまして、心から厚く御礼を申し上げます。

また、この事業を始めるに付きましては、お授業を始めるに付き、この大任に当たられました事務局の先生方に敬意を表するとともにその労苦に厚く感謝を捧げたいと思っております。

最後に、会員の方々の益々のご発展とご健勝を祈念いたしましてごあいさついたします。

秋晴れの十月二十六日、東根温泉の花の湯ホテルで、恩師の先生方、お元気な先輩の皆様、そして用意した席に合わせ多く多くの同窓会総会を開催することができました。

今総会の当番幹事をお引き受けいただきました東根支部の皆様から次のような会のご報告をお寄せいただきました。感謝申し上げます。



総会でお祝いの米寿、喜寿の皆さま

昭和六十一年度 同窓会総会開催

昭和六十一年度同窓会総会は静かな湯の町、東根温泉の花の湯ホテルで行われました。当地を選んで下さいましたこと、東根支部と致しまして深く感謝申し上げます。

出きる限り真心をもってお返し致したいと、当番一同六十年九月三日に第一回の会合を持ちました。その後三十回の会を重ね、準備を進めて参りました。ポスター作成、寄付募金、プログラム等、細部に渡って、画家の柏倉先生はじめ沢山の市内の方々にご助力をいただきました。

十月二十六日、当日は天気もよく、出席の皆さまの出足もいと当番一同大喜びでお迎いの準備をいたしました。

母校の横田校長先生をはじめ来賓の恩師の先生方、新任職員、そして米寿、喜寿の受賞されるお元気な先輩の皆さまをお迎えして会の幕を開けることができました。

会場の花の湯ホテルの絶大な協力のもとに、和気あいなの中総会進行が進行されました。懇親会の席上では、校長先生はじめ多くの皆さまから参加していただいたリクレーションで会が一層盛り上がり、時の経つのを忘れる程の楽しさでした。遠く県外からお越しの皆さまは前日から当地に宿泊されて、温泉を満喫されながら同窓生との旧交をあたためられたとのことでした。

次に総会の次第をご報告致します。活発なご意見をいただき、更に嚶鳴同窓会にふさわしい総会を進行することができ感謝致しております。

一開会 進行 東根高嶋静子 (1)開会のごは 東根支部長

(2)校歌斉唱 (旧校歌) 母校 滝口先生 (3)会長あいさつ 相沢栄さま (4)母校 校長あいさつ 横田光正先生

二議事 (1)議長選出 稲村ハナ子さま (2)経過報告 鈴木 雅子先生 (3)60年度決算 61年度予算報告 荒井 恵里先生 (4)評議員選出の経過と承認 鈴木 雅子先生 同窓会会長さま (5)90周年記念事業の中間報告 会長 相沢 栄さま (6)その他 来年度総会当番より 13年17年卒代表 佐藤 ちえさま

- 三感謝お祝い (1)恩師紹介 (2)母校新任職員紹介 (3)感謝 母校10年勤続職員 代表あいさつ 小林秀男先生 (4)お祝(米寿・喜寿) お祝のごは赤間三喜子さま 代表挨拶 金谷はなえさま (写真撮影) 四会食懇談 司会(東根)工藤たか子 (1)あいさつ (2)乾杯 武田唯雄先生 (3)テーブルスピーチ 恩師代表 横川啓太郎先生 新任職員代表 井上昌平先生 東京支部長 神尾ひささま (4)祝舞「田村」梅若流 湯口さきさま 校歌斉唱(西高校歌) タクト 武田先生 (5)万才三唱 中山二郎先生 五閉会 (1)閉会のごは 東根支部 青山博子 参加者三百十一名、会場あふれんばかりの笑声、語り合い、同じ母校を持ち教育を受けた私達はどこか似通った所もついています。昔の青春にかえって一日をゆつくり楽しませていただきました。感謝。



支部総会だより

「二百二十名の出席なる！」

東京支部総会

横なぐりの激しい雨の降りしき六月二十日、例年通り東京プリンスホテルに於て昭和62年度嚶鳴同窓会東京支部総会が、開催された。この雨で出席が大幅に減じるのではとの関係者の心配を余所に次々に懐かしい顔が集まり計二百二十名の出席があった。

現山形西高教頭、鈴木実先生の講話は、城北高校バスケット部との息づまる熱戦の模様を遺憾無く伝えるものであった。昔と全く変らず若々しい須藤、武田両先生、相沢同窓会長、山口先生(事務局)の祝辞、スピーチに盛んな拍手が送られた。

総会では、63年度より喜寿を迎えられた方々以降の年会費免除等が議題にあり、満場一致で可決された。



昭和62年度嚶鳴同窓会東京支部総会

天童支部総会の催し

《天童支部》

十月五日、天童支部総会が鈴木教頭先生、鈴木雅子先生、天童在住の丸山栄先生、渡辺小太郎先生をお招きし滝の湯ホテルで開かれました。喜寿を迎えた方の中で北村サダ様お一人が元気で出席され、長生きの秘訣、健康についてのお話を下さいました。宴会場に席を移し、各先生のご祝辞をいただき、滝の湯ホテルの心づくしの料理を味わいながら、それぞれ思い出深い自己紹介あり、教頭先生の美声に拍手喝采、藤野さん、平塚さん、佐藤さんの美しい舞踊が次々に披露され、思い出話はつきませんが、最後に新旧の校歌を斉唱しこの会を閉じました。又天童支部のユニークな催しとして、入学発表を待って、三月二十三日に西高卒業生と新入生を祝う



天童支部のユニークな催しとして、入学発表を待って、三月二十三日に西高卒業生と新入生を祝う

かける情熱が、ひとと伝わり、また穏やかに温かな人柄のあらわれた話に会場は、おしめない拍手を送り素晴らしい講演となった。最後に『今日の日は、さようなら』を合唱し次の再会を約して閉会となった。

嚶鳴同窓会総会



昭和62年11月1日(日)
パレス平安(山形市)
総会 10:30-12:00
会費 12:00-13:30

東根支部総会

東根市には嚶鳴同窓会は前からありましたが名簿、会則などはきちんとしたものはありませんでした。今年、名簿の支部長として、相沢会長さんより六十一年度本校の総会をやってくれるように依頼されたのをきっかけに有志十名が集まり、がっしりとスクラムを組み、会を重ねて智慧を出し合って会員を認識し、次の様に総会の運びとなり実行しました。

来賓 あいさつ 横田校長先生
乾盃
祝宴
校歌、アトラクション
出席者は四六人で同じ学校を出ている為カリラックスとして楽しく、たくさん歌も出るし真先に校長先生がうたって下さいましたので次々と時間のたつのも忘れて愉快にすごしました。嵐湯さんの立食もサービスで御馳走がたくさんおいしものばかりで和やかにすごしました。

皆んなで秋には総会(本校)を東根で持つべく決意しました。おかげさまで東根市内に住んでいる西高の同志の名簿も出来るきっかけとなり又これからお互いにはげましいあいなあいながら人生を過して行きたいと思えました。会則も出来、きちんとした会計のものに年々会費も集金し万善をつくすことが出来たのも、さすが西高卒のチームワークがなせる業と感心させられました。

七月二十日、昭和四十四年卒業の佐藤むつみ氏をお迎えして、私らしく生きる―進路選びますか―の演題で教養講演会が持たれました。

佐藤氏は卒業後、中央大学法学部に進まれ、現在は弁護士として「弱きを助け、強きを挫く」仕事で大活躍中です。また、西高在学中は校友会々長を務め、現在も行なわれている全員一斉清掃を提唱実施された方ということで、生徒達は親しみを感じながら講演を聞くことができました。

そして私らしく生きるために仕事を持つて良かったという自分の実感をもとに、仕事には男女差はないので甘えず、戸惑わずに一步踏み出さないで励まされました。また、能力でも体型でも言葉使いでも、先に改選されました嚶鳴同窓会評議員が、六十一年度の総会に於て承認を受けました。任期は六十年間です。よろしくお願ひ致します。

十月五日、天童支部総会が鈴木教頭先生、鈴木雅子先生、天童在住の丸山栄先生、渡辺小太郎先生をお招きし滝の湯ホテルで開かれました。喜寿を迎えた方の中で北村サダ様お一人が元気で出席され、長生きの秘訣、健康についてのお話を下さいました。宴会場に席を移し、各先生のご祝辞をいただき、滝の湯ホテルの心づくしの料理を味わいながら、それぞれ思い出深い自己紹介あり、教頭先生の美声に拍手喝采、藤野さん、平塚さん、佐藤さんの美しい舞踊が次々に披露され、思い出話はつきませんが、最後に新旧の校歌を斉唱しこの会を閉じました。又天童支部のユニークな催しとして、入学発表を待って、三月二十三日に西高卒業生と新入生を祝う

東根市には嚶鳴同窓会は前からありましたが名簿、会則などはきちんとしたものはありませんでした。今年、名簿の支部長として、相沢会長さんより六十一年度本校の総会をやってくれるように依頼されたのをきっかけに有志十名が集まり、がっしりとスクラムを組み、会を重ねて智慧を出し合って会員を認識し、次の様に総会の運びとなり実行しました。

来賓 あいさつ 横田校長先生
乾盃
祝宴
校歌、アトラクション
出席者は四六人で同じ学校を出ている為カリラックスとして楽しく、たくさん歌も出るし真先に校長先生がうたって下さいましたので次々と時間のたつのも忘れて愉快にすごしました。嵐湯さんの立食もサービスで御馳走がたくさんおいしものばかりで和やかにすごしました。

嚶鳴同窓会役員

事務局 山形県立山形西高等学校内 41-3504(代)

顧問	山口 ミヨ	明43.技専	990 山形市小白川町4-2-11	23-0430	須貝 清子	昭23.高女65	990 山形市小荷駄町9-12	42-1195
顧問	三浦 コト	大9.高女18	990 山形市宮町5-1-41	22-2003	柏川タカ子	昭24.高女66	990 山形市十日町3-7-24	22-8560
顧問	横田 光正	学校長			鈴木 貞	昭25.西高2	990 山形市幸町14-42	23-4054
会長	相沢 栄	昭14.高女36	994 天童市天童甲58	53-5532	小松ト子	昭26.南高1	990 山形市相生町8-61	23-6320
副会長	赤間三喜子	昭16.高女38	990 山形市宮町5-7-41	23-9865	安藤 朋子	昭27.南高2	990 山形市本町1-7-20	23-8232
副会長	福村ハナ子	昭19.高女41	990 山形市小荷駄町1-73	42-8335	本田 孝子	昭28.南高3	990 山形市十日町3-10-23	22-2362
評議員	古沢 せい	昭3.高女26	990 山形市緑町1-1-7	22-0228	平田 洋子	昭29.南高4	990 山形市東原町2-5-14	22-7372
評議員	長嶋喜代子	昭6.高女29	990 山形市小姓町3-10	42-2469	渡辺 康子	昭30.西高1	990 山形市あづま町4-9	42-3987
評議員	朝倉 カツ	昭7.高女30	990 山形市緑町2-14-11	22-9680	松浦 英子	昭31.西高2	990 山形市小白川町1-19-17	32-5757
評議員	阿部 まさ	昭9.高女31	990 山形市三日町2-1-48	23-5555	片桐ユキ子	昭32.西高3	990 山形市香澄町2-2-43	22-2785
東根支部長	佐藤とく代	昭10.高女32	999-37 東根市東根六日町100	0237-42-1354	伊藤 能子	昭33.西高4	990 山形市小白川町1-18-29	33-0182
天童支部長	柏倉 ちよ	昭11.女高本	994 天童市久野本4-13-14	53-5272	庄司 紀子	昭34.西高5	990 山形市長町1985-21	81-0949
評議員	中村 チエ	昭12.高女34	990 山形市相生町3-6	22-6206	佐々木昌子	昭35.西高6	990 山形市鶴巻町3-1-39	31-2363
評議員	石沢 ツネ	昭13.高女35	990-04 東村山郡中山町長崎454	62-2700	鈴木 幸子	昭36.西高7	990-01 山形市門坂59-8	43-3401
評議員	溝口 静子	昭15.高女37	990 山形市緑町1-8-25	22-2322	佐藤 紀子	昭37.西高8	990 山形市深町13-5	43-0818
評議員	佐藤 チエ	昭15.女高本	990 山形市小白川町1-6-15	31-6656				
東京支部長	大宮 文子	昭16.高女38	156 世田谷区上北沢5-18-1	03-329-2903	松田 幸子	昭38.西高9	990 山形市小白川町5-10-21	22-3321
			990 山形市陣場8-1	84-6861	川崎 礼子	昭39.西高10	999-23 南陽市小岩沢1767	02384-9-2120
蔵王支部長	堀 あさ子	昭17.女高2	990-23 山形市蔵王温泉27	94-9208	菅野 ふみ	昭40.西高11	990 山形市旭ヶ丘2-34	31-8805
寒河江支部長	竹谷 たか	昭17.高女39	999-35 河北町谷地庚8	02377-2-2039	酒井 孝子	昭41.西高12	990 山形市香澄町1-15-25	41-0143
評議員	富藤 美代	昭17.高女39	990 山形市緑町3-10-17	23-7184	井口登美子	昭42.西高13	990 山形市印役町1-8-25	42-1685
評議員	小林 和子	昭18.高女40	990 山形市南原町3-2-27	32-4885	鈴木 貞子	昭43.西高14	990 山形市東青田5-1-5	24-0368
評議員	中原えい子		990 山形市十日町3-6-46	22-2931	青木 智子	昭46.西高17	990-04 中山町長崎470	62-5132
評議員	玉田 アサ	昭21.高女43	990 山形市上町2-1-26	44-1264	古沢由美子	昭57.西高28	990 山形市板町16-25	22-3328
評議員	加川 芳子	昭22.高女44	990 山形市七日町5-3-2	22-5952	榎森 房	昭4.高女27	990 山形市十日町2-5-6	22-2703
					金谷 睦子	昭25.西高2	990 山形市東原町4-16-25	33-0888

皆さまのご冥福を心からお祈り申し上げます。

会員御逝去のお知らせがあれば弔電をお上げして、ご冥福をお祈り申し上げます。悲しいことではございますが、ご葬儀に間に合いますように事務局までお知らせ下さいませ。

山形西高内
電話 41-1350四

先にも改選されました嚶鳴同窓会評議員が、六十一年度の総会に於て承認を受けました。任期は六十年間です。よろしくお願ひ致します。

次の方々より同窓会の役員として、協力ご活躍をいただいております。

熊谷知栄子さん(昭和三十四年西高卒)が元国税庁醸造試験所長秋山裕一氏との共著で「吟醸酒のはなし」を出版されました。科学的吟醸論と専門家筋から大きな注目をあつております。以下、七月の山形新聞よりの抜粋です。

「熊谷さんは山形西高から東京農工大に進み、農学部農芸学科を卒業した。三十六年に国税庁醸造試験所へ入所して、明治の開設以来初めて的女性技管として話題になった。初めの女性技管が、醸造試験所時代は主任研究員として吟醸酒造りを手がけ、研究の深さには定評があった。製造法や成分などを科学的に分析し、裏付けをしながら醸造技術を確立した。

「吟醸酒のはなし」
(技報堂出版 千五百円)

私らしく生きる

他と違うという事は嬉しいことである。自分のセールスポイントにできるアドバースもいいただきまされた。講演の中で特に印象に残ったことは、人生には何度か敗者復活戦があるというお話でした。

その時々には諦めず、御破算で願ひをこめて、別の選択を試みながら、自分らしく選択をしていこうと結ばれました。

お話は始終、笑いを引き出すユーモアを混ぜ、また佐藤氏の生き方そのものが反映されているようなバイタリティー溢れるものでした。こんなすばらしい先輩を送り出している西高を見直すチャンスにもなったし、自分の進路を考えるに当たってのアドバースにもなったので一時間半の講演会でした。

吟醸酒に科学的解明

熊谷知栄子さん(昭和三十四年西高卒)が元国税庁醸造試験所長秋山裕一氏との共著で「吟醸酒のはなし」を出版されました。科学的吟醸論と専門家筋から大きな注目をあつております。以下、七月の山形新聞よりの抜粋です。

「熊谷さんは山形西高から東京農工大に進み、農学部農芸学科を卒業した。三十六年に国税庁醸造試験所へ入所して、明治の開設以来初めて的女性技管として話題になった。初めの女性技管が、醸造試験所時代は主任研究員として吟醸酒造りを手がけ、研究の深さには定評があった。製造法や成分などを科学的に分析し、裏付けをしながら醸造技術を確立した。

「吟醸酒のはなし」
(技報堂出版 千五百円)

「熊谷さんは卒業後、中央大学法学部に進まれ、現在は弁護士として「弱きを助け、強きを挫く」仕事で大活躍中です。また、西高在学中は校友会々長を務め、現在も行なわれている全員一斉清掃を提唱実施された方ということで、生徒達は親しみを感じながら講演を聞くことができました。

昭3高女	矢崎 エキ
昭15本科	丹羽 志げ
昭31西高	渡辺 克子
昭9高女	鈴木 トク
昭45高女	大内 フミ
昭6本科	佐藤みさを
昭16本科	荒井 綾子
昭4高女	大場 トシ
昭3高女	阿部 とく
昭15高女	大沼 キヨ
昭11実科	大原 コト
昭6本科	伊藤 チエ
昭4高女	牧 きみ
昭7高女	広谷 キヨ
昭9高女	吉田 つや
昭13高女	大内 道子
昭14高女	浜田登喜子
昭15高女	渡辺 みち
昭15高女	中川 佳子
昭22高女	川合 繁子
昭13高女	安達 君
昭4高女	佐藤 正子
昭2高女	山川 コウ
昭2高女	岡崎 すゑ
昭5高女	木村 ノブ
昭9高女	鈴木 とく
昭9高女	ス波 たま
昭8高女	守屋 英子
昭41高女	阿部 静枝
旧職員	井奥 エミ
昭55西高	日高 美佳
昭17本科	鏡 富美
昭17本科	渡辺 芳子
昭12高女	廣田 ふさ

鬼籍簿

職員動向

昭和六十二年度は、片桐昭一先生が退職されましたのはじめ次の先生方の異動がありました。片桐先生は、鳴同窓会の発展のために、庶務課長として多大なご尽力をくださいました。

退職
片桐 昭一 (国語)

転出

小林 秀男 (英語) 山辺高
大塚 浩介 (社会) 酒田西高
宝崎 幸雄 (書道) 山形東高
門脇 道雄 (英語) 北村山高
山家 貴代 (国語) 左沢高
高橋 靖子 (養教) 天童成生小

転入

江口 稔 (英語) 山形工高
本木 征子 (国語) 寒河江高
細矢 匡文 (国語) 興譲館高
植松 祥子 (書道) 新採
岩松 淑宏 (社会) 新採
浅間 浩一 (国語) 常勤講師
長岡奈保子 (養教) 米沢板谷小

61年度 部活動成績

昭和六十一年度 体育関係部対戦成績概要	山形県大会 金賞
卓球部 (県高校総体) 個人二位 (インターハイ) 個人二位	金賞
なぎなた部 (県高校総体) 演技第三位 (東北総体) 演技第一位 (全国大会) 団体ベスト16	阿部たみ子 酒井晴代
バスケ部 (県高校総体) 第三位 (NHK杯県大会) 第三位	阿部たみ子 酒井晴代
剣道部 (新人戦県大会) 個人第二位 弓道部 (県高校総体) 個人第二位 (東北高校総体) 個人第二位 個人第三位 個人第四位	佐藤寛子 射道優秀賞 高橋聡子 清野純子
水泳部 (県高校総体) 総合第三位 (東北総体) 400Mリレー 第三位 (県選手権大会) 500M自由形一位 200M自由形一位 田中綾 田中綾	総合第三位 三年二組 三年一組 三年五組
音楽部 (NHK全国学校音楽東北大会)銀賞 (全日本合唱コンクール)	金賞
書道部 全国大会	鈴木啓子
美術部 (芸術祭賞) (村山美術展) 県知事賞 (県高校美術展) 奨励賞 奨励賞 奨励賞 (学生科学賞)	阿部たみ子 阿部たみ子 酒井晴代
山形県審査 最優秀	

61年度校内合唱コンクール

第二十八回校内合唱コンクールが六月二十五日、さわやかな初夏の風が吹く中、県民会館で開催されました。今年度は、二年生のレベルも非常に高い演奏で素晴らしい大会になりました。さすがに三年生の合唱にける意気込みは立派で、完成されたハーモニーを聞かされたのは、優勝の栄冠は三年二組が、生き生きとした演奏をしたクラスに贈られる同窓会杯は三年一組が各々獲得しました。61年度の成績は次の通りです。

優勝 三年二組
A わたしの雨
B うたをうたってあげたい
優 勝 三年一組
A 自由曲「海よ」
B 自由曲「雪の日に」
優 勝 三年五組
A 自由曲「走る海」
B 自由曲「宝石」
優 勝 三年三組
A 自由曲「有海の海」
B 自由曲「有海の海」

【速報】 バスケ部 念願のインターハイ出場!

バスケ部は昭和六十二年度山形県高校総体で優勝し、念願のインターハイ出場権を獲得しました。これまで、準決勝で無念の涙をのんだ部員が今年決勝戦の厚い壁を破って全国へ県代表として飛び出しました。

キャプテンの三年生高橋郁子さんが、これまでの練習などについてふりかえってくれました。

最大のイベント
インターハイへ……
バスケ部部長 高橋 郁子

夏、外の暑さ以上に体育館の中はまるで蒸し風呂です。合宿はハードをきわめ、暑さと苦しさとの重なり、瞬間がゆるみます。先生の怒り声がコートを走りまわります。「おおい、またさぼる!」と答えて「はい!」と答えて「バレーを再開しますが、時には先生と衝突し、仲間とケンカします。それでも練習は何時間も続きました。全てを投げ出せば楽になるのにならぬと思いましたが、精神的には苦しくなるものでした。

恩師をたずねて

渡部康夫先生をお訪ねして

成沢でバスを降り、およその場所には聞いてからと同行のKさんが言うので二人で探しながら歩くことにしました。あるお宅でおききして表札を見ながら行くと、「ここだわ」とKさんの声。白いモダンな建物を見上げ「すごいお家!」と異音に顔を合わせました。東側から段々を踏み芝生を少し行くか南向きにアーチ形の玄関の扉があり、その右上方にMと小鳥三羽が品よくついています。チャイムを押したら、すぐ奥様のお声、その後先生が出ていらした。先生は横柄で、大事に運んだのが渡部、吉田、川村(秀)の三人のヤロコ先生たちだったそうです。この19世紀につくられたシールドマイヤールは伝統ある学校のシンボルのように現在の西高の音楽堂にあるとのこと。

先生が何十年と愛読されている「レコード芸術」誌に感想や要望を何回も出してやっとな抽選でもらえたと言うC・Dレコードを「バックグラウンドミュージックにね」と静かにかけて下さいました。黒人歌手パトルの「春の声」「青きドナウ」が流れ、いいムードになりました。

先生は山形予備校と日高山高で講師として教鞭をとられていますが管理職の時よりは時間的にも精神的にも余裕がありとお察し致しました。帰りはまたまた奥様のご親切に甘え、安全運転の車で山形まで送って頂いたのです。

訪問者 小松・鈴木

61年度校内合唱コンクール

第二十八回校内合唱コンクールが六月二十五日、さわやかな初夏の風が吹く中、県民会館で開催されました。今年度は、二年生のレベルも非常に高い演奏で素晴らしい大会になりました。さすがに三年生の合唱にける意気込みは立派で、完成されたハーモニーを聞かされたのは、優勝の栄冠は三年二組が、生き生きとした演奏をしたクラスに贈られる同窓会杯は三年一組が各々獲得しました。61年度の成績は次の通りです。

優勝 三年二組
A わたしの雨
B うたをうたってあげたい
優 勝 三年一組
A 自由曲「海よ」
B 自由曲「雪の日に」
優 勝 三年五組
A 自由曲「走る海」
B 自由曲「宝石」
優 勝 三年三組
A 自由曲「有海の海」
B 自由曲「有海の海」

最大のイベントであるインターハイに山形県の代表として、県内の高校生を背負って精一杯戦ってこられました。

成沢でバスを降り、およその場所には聞いてからと同行のKさんが言うので二人で探しながら歩くことにしました。あるお宅でおききして表札を見ながら行くと、「ここだわ」とKさんの声。白いモダンな建物を見上げ「すごいお家!」と異音に顔を合わせました。東側から段々を踏み芝生を少し行くか南向きにアーチ形の玄関の扉があり、その右上方にMと小鳥三羽が品よくついています。チャイムを押したら、すぐ奥様のお声、その後先生が出ていらした。先生は横柄で、大事に運んだのが渡部、吉田、川村(秀)の三人のヤロコ先生たちだったそうです。この19世紀につくられたシールドマイヤールは伝統ある学校のシンボルのように現在の西高の音楽堂にあるとのこと。

先生が何十年と愛読されている「レコード芸術」誌に感想や要望を何回も出してやっとな抽選でもらえたと言うC・Dレコードを「バックグラウンドミュージックにね」と静かにかけて下さいました。黒人歌手パトルの「春の声」「青きドナウ」が流れ、いいムードになりました。

先生は山形予備校と日高山高で講師として教鞭をとられていますが管理職の時よりは時間的にも精神的にも余裕がありとお察し致しました。帰りはまたまた奥様のご親切に甘え、安全運転の車で山形まで送って頂いたのです。

訪問者 小松・鈴木

回顧

西高教諭 江口 稔

分にはないが、それに代わる若い何かがあるだろうと自惚れていたことに何か欠陥がなかったろうかと反省させられた。……(若い女の子達に囲まれて、良い気になってるうちに、思いもかけないショックな障害につき当たる。このあたりから色んな

「何か書け。」と言われて、少しは気の利いたことでも書こうかと思つたが、「出戻り」の身なれば此の度はどのつまりは昔の話になつてしまった。

昭和三十四年四月。大学出たてで何も分らないままに本校に赴任。「どんなふうか授業すればいいですか。」と先輩の先生方に聞けば、「思った通りにやってみよう。」という返事が返って来るばかり。「教授法なんてのは教育学部に任せておけばいいんだ。」などとうそぶいて良い気になつていた割に、ただ、ただ右往左往するばかり。そんな日々を確かめるために当時の日記を開いてみた。

四月二十日(月)晴

「……先日、三年五組の学級日誌を見せてもらった。その中に曰く。『江口先生とやら、テレテ赤

嫌だ。……」

(何と東の間の純情であったことかと、ひとりニタツとした。)

六月二十一日(日)曇時々雨

「……近頃とみに考えがぐらつき始めてきた。生徒達に好かれ、尊敬される先生達の備える徳など自



昭和61年度経常費決算

Table with 5 columns: 項目, 本年度予算額, 本年度決算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

Table with 6 columns: 項目, 予算額 (当初, 流用, 計), 決算額, 残額, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, etc.

Table with 3 columns: 差引残高 (総収入), (総支出), (差引残高). Values: 1,237,354円, 1,107,999円, 129,335円.

昭和62年度経常費予算

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, etc.

昭和61年度会務報告

Table with 3 columns: 日付, 内容, 場所. Lists events from 昭和61年 and 昭和62年.

昭和61年度維持会費納入学年

Table with 4 columns: 学年, 学年, 学年, 学年. Lists members and their contribution years.

九十周年記念事業経過報告

いよいよ明年六月二十五日、幾多の変遷がありました。形西高等学校創立九十周年を迎えることになりました。

六月三十日 後援会理事、常任実行委員会合同会議 「記念事業推進と記念行事について」

八月に入り、梅雨明けが未だという例年になく天候ですが、皆様から原稿執筆のご協力をいただき感謝申し上げます。

編集後記

先日、部の生徒と一緒に合宿で蔵王におりました。季節外れの肌寒さの中で、キャンパスに向っていった生徒の絵を懐かしそうに生配の方が、どこの高校かと尋ねられました。

